

## 令和5年度富山県消費者行政予算

I 一般財源事業	54,563千円 (金融広報委員会(日本銀行)からの納付金250千円含む)
II 消費者行政強化 交付金事業	46,033千円
合計	100,596千円

## I 一般財源事業【県単】

(単位:千円)

一般財源の主な事業の概要	予算額
<b>1 消費生活センター費</b>	<b>6,494</b>
消費生活相談員等の研修派遣、苦情処理専門員の委嘱 商品テストの実施、「くらしの情報とやま」の発行	
<b>2 消費生活推進費</b>	<b>1,962</b>
市町村職員研修会、生活用品表示指導、不当取引指導 消費生活審議会の開催、消費者苦情処理委員会の開催、功労者等表彰事務	
<b>3 消費者行政費(交付金事業を除く)</b>	<b>46,107</b>
(1) 条例施行費 相談員人件費、 <b>新</b> 消費生活相談員人材バンクの設置 <b>新</b> 消費生活相談員資格試験受験料等に対する助成	(35,538)
(2) 消費者啓発事業費 消費者大会等の開催、消費生活研究グループの育成 くらしのアドバイザーの市町村配置	(3,157)
(3) 消費者教育講座開催費 消費者カレッジ、消費生活推進リーダー研修会 消費生活推進リーダー情報交換会	(178)
(4) 消費者団体活動費 県消費者協会の消費生活アドバイス事業への補助	(6,132)
(5) くらしの安心ネットとやま事業 情報交換会の開催(年2回)、富山県消費者月間事業の実施 悪質商法撃退教室開催費	(544)
(6) 多重債務者対策費 富山県多重債務者対策研修会の開催	(108)
(7) 消費生活協同組合指導費(生協補助金)	(450)
合計	<b>54,563</b>

## II 地方消費者行政強化交付金事業 【 交付金 】

(単位:千円)

事業の概要	予算額
<b>1 市町村への補助金</b>	<b>5,011</b>
(1) 消費者教育・啓発等 (2) 強化事業	
<b>2 県実施事業</b>	<b>41,022</b>
<b>(1) 推進事業(交付金10/10)</b>	<b>10,907</b>
<p>① 高齢者等に対する消費者教育推進事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 富山県民だまされんちゃ官民合同会議メンバー等による啓発事業費【県警】 高齢者と接する機会の多い団体等に啓発物品を提供し、それぞれの立場・役割に応じて注意喚起等を行う。</li> </ul> <p>② 若年層への消費者教育の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若者向け成人年齢引き下げ対策事業(大学生、高校生、中学生等) 成人年齢引き下げに伴い、18歳でも契約できることになるため、大学生、高校生、中学生を対象に、若者が陥りやすい消費トラブル防止の啓発を行うとともに、賢い消費者、消費者市民社会の形成に寄与する消費者を目指すための事業を実施する。 (i) 弁護士等による出前講座 (ii) 大学生による講座の開催 (iii) 消費者トラブル事例検討会の開催やマスコミを活用した啓発 (iv) 新成人向け消費者トラブル啓発事例集・チラシの配布</li> <li>・ 高校生向けハンドブック作成事業</li> </ul> <p>③ その他の消費者教育推進事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県センター消費者教育機能強化事業費 消費者教育を行う学校等へ貸し出すための教材を購入する。</li> </ul>	<p>1,193 (1,193)</p> <p>9,664 (5,664)</p> <p>4,000</p> <p>50 (50)</p>
<b>(2) 強化事業(強化交付金1/2、県1/2)</b>	<b>30,115</b>
	うち強化交付金 (15,057)
<p>① エシカル消費PR事業</p> <p>エシカル消費を県民に浸透させるため、県内の小売事業者との連携によりエシカル消費をPRするほか、シンポジウムの開催や大学生によるエシカル消費の普及活動を実施</p> <p>② 富山県見守り・学習出前講座</p> <p>障害者や児童クラブ等の配慮が必要な消費者を見守る立場にある団体等に対して、消費者トラブルへの注意喚起や対処法等の出前講座を実施</p> <p>③ 相談員ステップアップ研修</p> <p>相談員を対象に、相談対応研修や消費者政策に関連する法改正等をテーマとした研修を開催し、相談員のスキルアップを図る。</p> <p><b>新</b> ④ 事業系食品廃棄物等実態調査事業【農産食品課】</p> <p>県食品ロス削減推進計画の中間年の見直しを行うにあたり、これまでの施策効果を検証するため調査を実施する。</p>	<p>(5,300)</p> <p>(340)</p> <p>(313)</p> <p>(2,700)</p>

事業の概要		予算額
⑤	<b>フードバンク活動促進事業【農産食品課】</b> 食品関連事業者から発生する未利用食品の有効活用を促進するため、提供事業者の確保に向けた普及啓発やマッチングの推進を通じて、県内のフードバンク活動の拡大・定着を図る。	(2,100)
⑥	<b>期限間近商品の優先購入促進キャンペーンの実施【農産食品課】</b> 県内小売店で消費者に期限の近接した商品を優先的に購入することを啓発するポスターやPOP、啓発用のぼりを設置する。	(1,350)
⑦	<b>「食べきり3015」推進・「食べきりサイズメニュー」の導入【農産食品課】</b> 宴会参加者の3015運動の取組みを促進するため、3015運動をPRする三角柱POP等の宴会の席等への配置をホテル・居酒屋等に働きかけ、全県的な3015運動の普及を図る。また、飲食店での食べきりを推進するため、食べきりサイズメニュー（＝小盛りメニュー）の導入を飲食店に働きかけ、全県的に小盛りメニューの導入促進を図る。	(1,100)
⑧	<b>富山県食品ロス・食品廃棄物削減推進県民会議等の開催【農産食品課】</b> 食品ロス等削減県民運動（愛称：とやま食ロスゼロ作戦）を着実に実行するため、各種会議を開催する。また、食品ロス削減に顕著な功績がある者に対し、表彰する。	(1,950)
⑨	<b>食品ロス・食品廃棄物削減に関するWebサイトの管理・充実【農産食品課】</b> 県内の食品ロス・食品廃棄物に関する情報を一元的に集約、発信するWebサイトの管理及び新たなページの追加など充実を図る。	(630)
⑩	<b>フードドライブマッチング推進事業【環境政策課】</b> フードドライブの普及拡大を図るため、実施団体への資器材の貸出し、食品寄付先とのマッチング、県ホームページでのPRなどを行う。	(400)
⑪	<b>サルベージ・サポーターマッチング事業【環境政策課】</b> 家庭で持て余している食材を持ち寄り調理するサルベージ・パーティの開催拡大に向け、講師として活動するサポーターと、開催を希望する団体等とのマッチングを行う。	(680)
新⑫	<b>食育推進全国大会普及啓発事業【環境政策課】</b> 「第18回食育推進全国大会inとやま」において、パネル展示等による食品ロス削減の周知・啓発、フードドライブ及びサルベージ・パーティを実施する。	(500)
新⑬	<b>家庭系食品ロス実態調査事業【環境政策課】</b> 食品ロス削減の取組み検討の基礎データとするため、県内の家庭で発生する食品ロス・食品廃棄物について実態調査を実施する。	(9,540)
⑭	<b>とやまエコ・ストア制度普及・拡大事業【環境政策課】</b> 「とやまエコ・ストア制度」登録店と連携し、レジ袋無料配布廃止、資源物の店頭回収、プラスチックトレイの削減・転換等に取り組み、県民のエコライフの定着拡大を図る。	(1,030)
⑮	<b>消費者被害防止地域消費者教育推進事業【県警】</b> 特殊詐欺被害ゼロ地区運動を通じて、地域の自主防犯団体や学生ボランティアが参加するイベントの開催、啓発品の提供による活動支援等を実施する。	(2,182)
交付金事業（推進＋強化事業）合計（1 市町村への補助金 ＋ 2 県実施事業）		<b>46,033</b>
うち交付金（推進＋強化交付金）計（1 市町村への補助金 ＋ 2 県実施事業）		30,975